

上 砂 土 建 第 38号
平成20年10月17日

国土交通省道路局長 様

北海道上砂川町長 加賀谷 政清



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付け国道企第37号を以て依頼がありました標記の件
につきまして、別紙のとおり提出いたします。

(建設水道課土木建築係)

今後の道路行政についての意見・提案

北海道上砂川町

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

- 北海道の道路整備は、高規格幹線道路ネットワークの形成をはじめ、防災対策や救急医療などの都市間ネットワークの確保においても、まだまだ不十分であるため国や道が積極的に整備を行う必要があり、市町村はその末端の整備を担い地域住民のライフラインを確保すべきである。
- 冬期間にあっては除排雪対策が必要不可欠であり、この充実が望まれる。
- 子どもや高齢者が安心して利用できる道路網の整備が求められており、歩道の確保やバリアフリー化の促進などを含めた総合的施策の展開が必要である。
- 道路特定財源の一般財源化にあたり、除雪などの維持補修事業や補助対象外の事業に充当するなど市町村道整備等の財源手だてとして効率的運用を図られたい。

○現状	○課題
○本町と他自治体を結ぶ生活幹線道路の道道は逐次整備されているが、過去の大型災害発生等を鑑みて、今後も必要に応じた整備が望まれる。	○日常生活における安全で安心な道路の確保
○道路整備後の経年劣化や冬期間の凍上により、年々道路維持費が増嵩し財源確保に苦慮しており、生活道路である町道の二次改築や施設の長寿命化対策に支障をきたしている。	○道路整備財源の確保 道路の老朽更新や計画的な長寿命化対策の推進
○地域生活に密接に関わり、その整備状況により大きな影響を及ぼす除排雪対策にあっては、近時の燃料高騰により、負担増を強いられ、自助努力による効率化にも限界があり、サービス水準維持に苦慮している。	○除排雪対策経費の財源確保

②-2 地域の目指すべき将来像

地域住民の生活に密着している町道の役割は大きく、安全確保や生活環境の向上を図る上からも、冬期間の除排雪を含め通年での道路整備・維持補修が必要である。また、現在の交通社会に対応した道路改良や、子どもや高齢者が安心して利用できる快適な道路環境の構築を目指す。

今後の道路行政についての意見・提案

北海道上砂川町

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
	本町にあつては、幹線道路である道道が 従横断し、逐次整備がなされており、町道に おいては、様式②の内容とします。		